

診断群分類点数の設定方式

■ 1日当たり包括点数の設定

DPC制度の特徴の1つとして、DPCコードごとに平均在院日数が定められていることが挙げられます。この平均在院日数を軸に3段階の1日当たり包括点数が設定されており、医療資源の投入量が多い入院初期の点数が高くなる仕組みになっています。

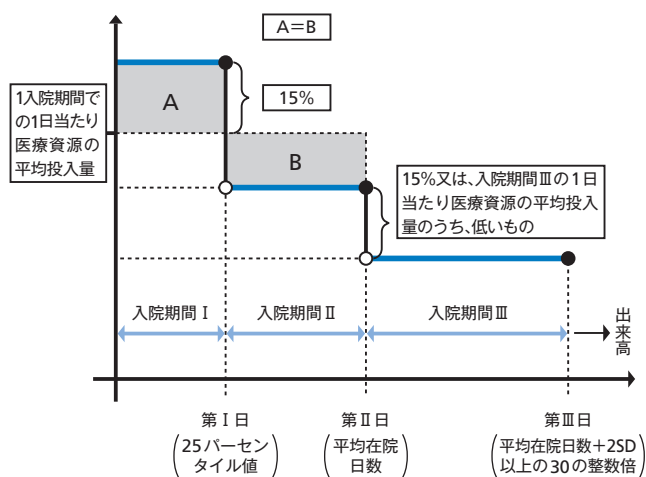
具体的な点数設定は、診断群分類によって医療資源投入のタイミングが異なることから、①点数設定方式A（一般的な診断群分類）、②点数設定方式B（入院初期の医療資源投入量が多い診断群分類）、③点数設定方式C（入院初期の医療資源投入量が少ない診断群分類）、④点数設定方式D（高額薬剤や手術等に係る診断群分類）——の4種類の方法が用いられています。

2018年度改定では、点数設定方式Aによる設定は1,941分類、点数設定方式Bは267分類、点数設定方式Cは195分類、点数設定方式Dは59分類となっています。

● 点数設定方式A

【一般的な診断群分類】

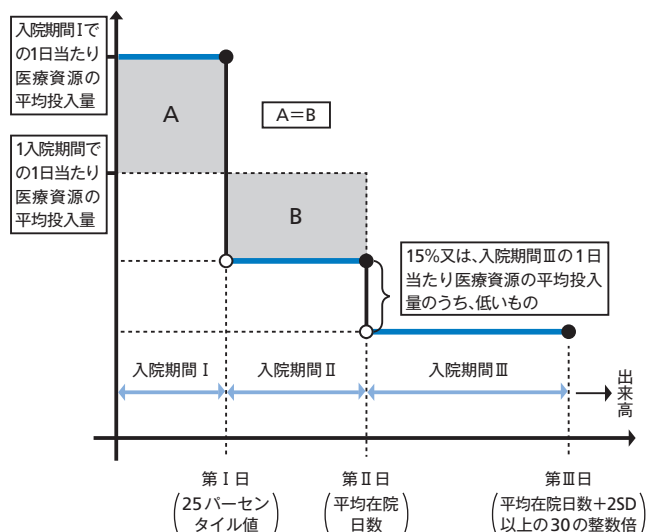
多くの診断群分類に用いられている設定方式で、入院期間Ⅰは“1入院期間での1日当たり医療資源の平均投入量”に基づいて15%加算した点数、入院期間Ⅱは図のAとBの面積が「A=B」となる点数、入院期間Ⅲは“入院期間Ⅱより15%減算”と“入院期間Ⅲの1日当たり医療資源の平均投入量”のうち、低い方の点数となっています。



● 点数設定方式B

【入院初期の医療資源投入量が多い診断群分類】

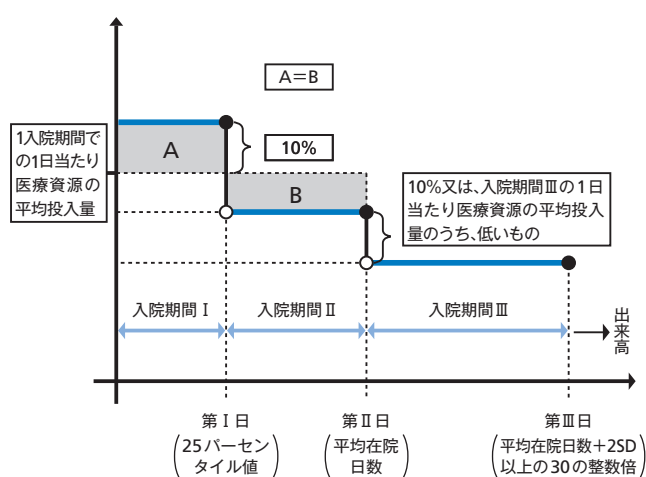
入院期間Ⅰは“入院期間Ⅰでの1日当たり医療資源の平均投入量”に基づき点数設定され、一般的な診断群分類より高くなります。入院期間Ⅱ・Ⅲの点数設定は点数設定方式Aと同様です。



● 点数設定方式C

【入院初期の医療資源投入量が少ない診断群分類】

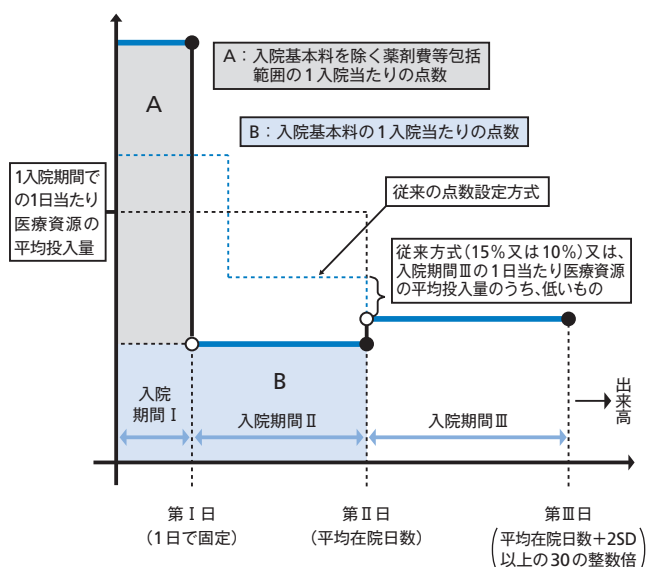
考え方は点数設定方式Aと同じですが、入院期間Ⅰの加算が10%に縮小され、入院期間Ⅲの減算も10%と小さくなっています。



● 点数設定方式D

【高額薬剤や手術等に係る診断群分類】

高額な薬剤等を使用する診断群分類や短期滞在手術等基本料に該当する手術等に係る診断群分類などに用いられている設定方式です。入院期間Ⅰは「1日」で固定され、入院初日に入院基本料以外の報酬が全て償還される点数設定となっています。



【短期滞在手術等基本料に該当する手術等について】

従来、DPC対象病院では医科点数表による算定が優先されていました。しかし、2018年度改定で算定ルールが変更され、DPC対象病院においては、診断群分類点数表による報酬算定が優先されることになりました。これにより、短期滞在手術等基本料に該当する手術等に関する診断群分類のうち、入院期間Ⅰの日数が5日以下で、当該診断群分類に占める短期滞在手術等基本料3の症例割合が一定以上の分類は、点数設定方式Dで設定されました。

また、短期滞在手術等基本料に該当しない手術に関する診断群分類においても、①手術あり（その他手術除く）、②処置1及び処置2がなし、③一定程度の症例数を有する、④従来の点数設定方式と入院期間Ⅰの点数が大きく乖離しない——の要件に該当する分類については、点数設定方式Dが適用されました。

なお、短期滞在手術等基本料の対象手術等は診断群分類点数表で算定することになっても、従来通り入院基本料の平均在院日数の計算対象外で、「重症度、医療・看護必要度」についても評価対象外とされています。

【点数設定方式Dが適用された短期滞在手術等基本料に関する診断群分類】

診断群分類番号	分類名
020110xx97xxx0	白内障、水晶体の疾患 手術あり 片眼
020110xx97xxx1	白内障、水晶体の疾患 手術あり 両眼
060035xx04xxx0x	結腸(虫垂を含む)の悪性腫瘍 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 定義副傷病なし
060040xx05xxxxx	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術
060100xx01xxx0x	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む) 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 定義副傷病なし
060100xx01xxx1x	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む) 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 定義副傷病あり
060160x001xxxx	鼠径ヘルニア(15歳以上) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア
060160x002xxxx	鼠径ヘルニア(15歳以上) 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)
060160x101xxxx	鼠径ヘルニア(15歳未満) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア
060160x102xxxx	鼠径ヘルニア(15歳未満) 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)
080270xxxx1xxx	食物アレルギー 手術・処置等1あり
11012xxx040x0x	上部尿路疾患 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術(一連につき) 手術・処置等1なし 定義副傷病なし
12002xxx02x0xx	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮筋腫摘出(核出)術腔式等 手術・処置等2なし

(中医協総会 2018年1月24日資料より)

【点数設定方式Dが適用された手術に関する診断群分類】

診断群分類番号	分類名
050070xx01x0xx	頻脈性不整脈: 経皮的カテーテル心筋焼灼術
060020xx04x0xx	胃の悪性腫瘍: 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
060150xx03xxxx	虫垂炎: 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等
060335xx02000x	胆嚢水腫、胆嚢炎等: 腹腔鏡下胆嚢摘出術等
090010xx01x0xx	乳房の悪性腫瘍: 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術〔腋窩部郭清を伴うもの(内視鏡下によるものを含む)〕等
110070xx0200xx	膀胱腫瘍: 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術
11012xxx020x0x	上部尿路疾患: 経尿道的尿路結石除去術

(厚生労働省「平成30年度診療報酬改定の概要」より)